

(1)の正答例



分母と分子に同じ数をかけても、分数の大きさは変わりません。
そこで、 $\frac{4}{5}$ の分母と分子に、それぞれ3をかけます。



まもるさん

$$\begin{aligned}\frac{4}{5} \div 3 &= \frac{4 \times 3}{5 \times 3} \div 3 \\ &= \frac{4 \times 3 \div 3}{5 \times 3} \\ &= \frac{4}{5 \times 3} \\ &= \frac{4}{15}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\frac{4}{5} &= \frac{8}{10} = \frac{12}{15} \\ &\quad \Downarrow \quad \Downarrow \\ &= \frac{4 \times 2}{5 \times 2} = \frac{4 \times 3}{5 \times 3}\end{aligned}$$

分母と分子に同じ数をかけても、分数の大きさは変わりません。

(2)の正答例



わり算では、わる数とわられる数に同じ数をかけても、商は変わりません。そこで、 $\frac{4}{5}$ と3に、それぞれ 5 をかけます。



みきさん

$$\begin{aligned}\frac{4}{5} \div 3 &= \left(\frac{4}{5} \times 5\right) \div (3 \times 5) \\ &= 4 \div (3 \times 5) \\ &= 4 \div (5 \times 3) \\ &= \frac{4}{5 \times 3} \\ &= \frac{4}{15}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\frac{4}{5} \times 5 &= \frac{4 \times \overset{1}{\cancel{5}}}{\underset{1}{\cancel{5}}} \\ &= 4\end{aligned}$$

計算のと中で約分します。